



野焼きを行う隊員



土のうを積み上げる3中隊員

然別
演習場

第27普通科連隊
第3普通科中隊

第27普通科連隊第3普通科中隊(隊長・家久3佐)は5月9日(火)から18日(木)までの間、然別演習場にて行われた令和5年度然別演習場春季定期整備に参加しました。

第27普通科連隊整備隊長である柳田2佐は要望事項として、『演習場整備を「作戦」と捉え、整備任務を完遂せよ。』『安全確実に整備任務を遂行せよ。』の2点を要望しました。

3中隊については弾着地の不発弾搜索・草刈り及び野焼き、射場及び路肩の整備を実施をしています。



ダムの堆積物の除去



機械による排水

矢臼別
演習場

第5偵察隊

第5偵察隊(隊長・七理2佐)は5月9日(火)から18日(木)までの間、矢臼別演習場にて行われた令和5年度矢臼別演習場春季定期整備に参加しました。

砂防ダムである白鳥ダムを含む11か所のダムの堆積物の除去や草刈り、一部道路やため柵の整備、しゅう舎地区の水路確保のための泥上げや、爆破訓練場の維持管理整備を実施しました。

令和5年度

演習場春季定期整備



発行
別海町自衛隊協力会
中標津町自衛隊協力会
印刷所
中標津町 雨宮印刷(株)



道路の花壇への花植え



花壇の木枠の除去



側溝整備の様子

別海駐屯地業務隊(隊長・森本2佐)は、5月10日(水)から11日(木)までの間、別海駐屯地において駐屯地環境整備を行いました。

この整備は毎年、矢臼別演習場春季定期整備と並行して、駐屯地の美化及び生活環境の維持・向上を図る目的で行っています。

10日(水)に側溝の整備、各部隊の花壇を撤去するにあたっての花壇の木枠の除去を、11日(木)に花壇の整備及び花植えを行い、駐屯地を良好な状態に保つことができました。

令和5年度
春季駐屯地
環境整備

令和4年度
旅団指揮所
訓練

第5偵察隊(隊長・七理2佐)は、1月15日(日)から22日(日)までの間、別海駐屯地及び東千歳駐屯地において令和4年度旅団指揮所訓練に参加しました。

指揮所訓練統制支援システム(ICE)を活用して部隊等を操作しシステム上のみで対抗部隊と対抗方式による訓練を行うもので、

第5偵察隊はシステムに入る力を行う「ゲーム」は東千歳



別海駐屯地における隊指揮所の様子



状況報告を受ける第5偵察隊長(写真中央)

駐屯地での活動、そのゲームを指揮・統制するための「指揮所」は別海駐屯地からの活動と2つの組に分かれて実施しました。

第5偵察隊は、機動旅団化改編を見据えた第6即応機動連隊及び第5情報隊の戦闘力発揮要領の検証に寄与するために参加し、以後の資となる訓練結果を得ることができ当該訓練の目的は達成されました。

第27普通科連隊第3普通科中隊(中隊長・家久3佐)は、1月19日(木)から1月30日(月)までの間、山梨県の北富士演習場において行われたFTC訓練を第27普通科連隊の各中隊と共に参加しました。

FTC(富士トレーニングセンター)訓練とは、全国の普通科部隊が実践的訓練を行い、部隊訓練評価に評価され、今後の訓練へ活かすための知識や教訓を得ることを目的として実施しているものです。

第3普通科中隊
FTC
訓練



研究会に参加する隊員



富士山をバックに集合する第3普通科中隊員

3日間をかけて北富士演習場に移動し、25日(水)から26日(木)の1夜2日、部隊訓練評価隊の対抗部隊と対抗方式による訓練を実施しました。その後、27日(金)に研究会を実施して、30日(月)に別海駐屯地に帰隊しました。

今回の訓練により、第3普通科中隊は増強普通科中隊における警戒部隊の駆逐から陣地攻撃までの一連の流れについて訓練し、練度の向上を図ることができました。

令和4年度 302基地通信中隊
第3次群訓練及び第2次大隊訓練



不測事態時の電話機を設置する様子



予備の交換機GEE-300(写真中央)

第302基地通信中隊別海派遣隊(隊長・杉本2尉)は2月28日(火)から3月2日(木)にかけて、別海駐屯地で行われた令和4年度第3次群訓練及び第2次大隊訓練に参加しました。

当訓練は部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作について練度向上を図るとともに、基地野外交叉訓練により基地部隊と野外部隊の相互理解を促進させることを目的として行われました。

多くの訓練が不測事態を想定したもので、1名による直通回線構成や、監視カメラ取り付け、IP電話回線延長、予備の電話交換機設置、空からの攻撃等を意識した行動など様々な訓練をしました。

別海駐屯地は普段、交換機を使用して電話を取り次いでいるため、その交換機が壊れた際の予備の交換機(GEE-300)を開設する訓練を行いました。設置に関する問題点が洗い出され、不測事態への備えはより万全な状態となりました。



第5旅団ホームページ

<https://www.mod.go.jp/gsd/f/nae/5d/>

部隊長着任挨拶

第377会計隊 別海派遣隊



2等陸尉 中屋敷 耀文

「やちかんば」ご愛読の皆様、3月13日付で第377会計隊（釧路）から第377会計隊別海派遣隊長に着任しました中屋敷2尉です。

別海駐屯地で勤務できることを光栄に思うとともに、初めて派遣隊長という指揮官職に就くことにやりがいと重責を感じています。

さて、我が国の安全保障環境は一層厳しさを増していますが、そういった情勢が反映され、今年度は昨年比1.3倍、過去最大の6兆8千億円の予算が計上されました。過去の限られた経費を苦しながら節約していた状況が一転し、与えられた予算をいかに効果的に執行していくかが問われる1年となります。

各部隊におかれましては例年と違う経費の付き方に戸惑いのある方もいらっしゃるかと思います。もし、少しでも不安な点や分からない点があれば、部隊長、担当者等役職を問わず会計隊へ気軽に相談してください。会計的な見地から必ずご支援させていただきます。

また、会計隊としても先行的かつ効果的な経費執行を目指して各種施策を実施するとともに、駐屯地会計幕僚として適宜、情報提供を実施して各部隊長等の状況判断に資するよう努めて参ります。

最後に、引き続き会計隊に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

帯広地方協力本部 道東地域援護センター 別海分室



2等陸尉 金澤 智司

駐屯地隊員ご家族の皆様、自衛隊協力諸団体の皆様方並びに退職自衛官雇用企業の皆様方、3月の定期異動で第5偵察隊から帯広地方協力本部道東地域援護センター別海分室として着任しました金澤2尉です。駐屯地広報班長として在職間は皆様方のご支援・ご協力のもと精一杯勤務できましたことに感謝申し上げます。本場にありがとうございました。

今後は援護担当者として、自衛隊援護協会と連携を図り退職予定自衛官の「誠実さ・規律正しさ・責任感等」を前面に押し出し、各企業への情報発信を行い、企業側からより良い処遇条件の提示を頂けるよう、また、退職自衛官が安心して再就職できる環境を整えるため、これまで諸先輩方が築き上げてこられた企業との良好な関係を維持するとともに、新たに企業を開拓し、より良い再就職情報を提供できるよう努力する所存でありますので、今後とも当分室へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。着任の挨拶とさせていただきます。

令和5年駐屯地行事

二十歳の誓い



抱負を掲げる隊員たち

別海駐屯地（司令・七理2佐）は1月13日（金）、別海駐屯地において、令和5年駐屯地行事・二十歳の誓いを挙行しました。

当行事は、駐屯地に所属する令和4年度に二十歳となる隊員に対して行われる行事で、来賓として駐屯地モニターである島崎洋介氏と佐々木和美氏

の2名を招き、二十歳を迎えた隊員11名（当日不在の隊員1名を含む）の門出を祝いました。

司令の祝辞に始まり、業務により欠席された別海町自衛隊協力会会長曾根興三様からのお祝いの言葉を代読し、同協力会からの記念品が贈られたあと、二十歳となった隊員たちは一人ずつ、抱負として四字熟語の書き初めを披露するとともに書き初めにちなんだ抱負を力強く発表し、最後に岩淵士長の答辞で行事は締めくくられました。



別海町自衛隊協力会からの記念品贈呈

第3普通科中隊 令和4年度

らっぱ競技会



らっぱ競技会の様子

第27普通科連隊第3普通科中隊（中隊長・家久3佐）は3月30日（木）、別海駐屯地において、令和4年度らっぱ競技会を開催しました。

当競技会は、らっぱ特技保有者の練度向上を図るとともに次年度のらっぱ教官要員を選考する目的として開催されました。



1位の表彰を受ける小川士長

参加者10名は予選で課題曲と自由曲を披露し、予選の上位4名になった者は決勝戦で課題曲を吹奏しました。

その後の閉会式にて、見事優勝に輝いた小川士長が来年の展望を語り、上位3名が次年度のらっぱ教官に任命されると競技会は閉会しました。

第1位 小川 偵太 士長 156.5点

第2位 中泉 知也 3曹 151.5点

第3位 安部 大樹 3曹 144.5点

令和4年度 駐屯地 メンタルヘルス会同

別海駐屯地（司令・七理2佐）は1月19日（木）、別海駐屯地体育館にて令和4年度駐屯地メンタルヘルス会同を実施しました。

当会同は部隊相談員等、駐屯地カウンセラー、臨床心理士との連携を強化することを目的としており、駐屯地各部隊の先任者を対象にした自殺者の傾向と対策、復職者に対する対応及び大人の発達障害（ASD及びADHD）の講話から始まり、各部隊の悩みの聞き取り、傾聴訓練や解除ミーティングの紹介を実施しました。

特に傾聴訓練にて、2人で1組を作り聴き手が話し手に寄り添うことで「聴く力」を醸成することができ、駐屯地のメンタルヘルス態勢の充実を図ることができました。



メンタルヘルス会同の様子



傾聴訓練を行う隊員



第5旅団ホームページ

<https://www.mod.go.jp/gsd/f/nae/5d/>

別海駐屯地
曹友会の
活動

会長：戸倉曹長

わかさぎ釣り大会
2月4日

別海町内風連湖で家族交流わかさぎ釣り大会を実施しました。隊員家族含む35名が参加し、釣果は振るわなかったものの冬の風物詩を湖上で楽しみました。

交通安全運動
4月6日

春の全国交通安全運動に先立って、隊員の出勤の時間帯に合わせて交通安全啓発運動を実施しました。運転はゆとりとマナーの二刀流「子供や老年寄りへの思いやりを持ってハンドルを握ろう」「官用車、私有車に関わらずゆとりとマナーで安全運転を！」を合言葉にティッシュ配りと声掛けを実施しました。

第25回千鳥桜開花
予想クイズ
5月3日

5月3日に桜の開花宣言を行いました。応募総数249名のうち当選した方については第5偵察隊5名、27連第3中隊8名、業務隊7名、302基地通信隊1名、377会計隊別海派遣隊1名の計22名となりました。当選者の皆様おめでとうございます。



別海アイスマラソン支援



42km部門の出走直前の様子



スノーモービルにより傷病者輸送へ向かう第5偵察隊

第5偵察隊（隊長…七理二佐）は2月12日（日）、尾岱沼沿岸部で行われた第1回別海アイスマラソンを支援しました。別海アイスマラソンは、一度も陸を走らない日本初のマラソンとして今年初めて開催されたイベントで、1周およそ4kmの海上の氷のコースに対して3部門（42km・16km・2km）に分かれて計105名のランナーが参加しました。第5偵察隊は、主催の別海アイスマラソン実行委員会からの要望である傷病者の収容業務と医療スタッフの輸送支援を実施しました。初めて開催される大会でしたが、不測事態の予測や物品等の入念な事前の準備を行い、無事に任務を完遂し、日頃の訓練成果を発揮することができました。



傷病者の輸送を行う第5偵察隊員（写真右）



（左：偵察隊堤良太郎1尉）



（左：3中隊佐藤秀俊2曹、右：3中隊添野雄樹2曹）



一般の方との交流も

駐屯地モニター委嘱式及び令和5年度駐屯地モニター会議

別海駐屯地（司令…七理二佐）は4月17日（月）、令和5年度駐屯地モニター委嘱式及び駐屯地モニター会議を行いました。駐屯地モニター制度は、駐屯地の充実・発展のため、地域の方々に駐屯地の各種行事等を通じて自衛隊の各種活動への理解を深めていただくとともに、ご意見を頂いて今後の駐屯地の活動等に反映することを目的としています。お互いの自己紹介などの歓談から始まり、委嘱状の贈呈と記念撮影をもって委嘱式は終了、引き続き駐屯地モニター会議として別



委嘱状を授受する駐屯地司令と駐屯地モニター



献立の説明を受ける駐屯地モニター

海駐屯地の概要と活動内容を説明しました。その後、駐屯地モニターに隊員食堂の昼食を堪能していただくとともに、売店や各部隊の職場見学を行い、駐屯地を後にされました。

駐屯地モニター任期終了 2年間ありがとうございました



佐々木和美様



島崎 洋介様

新しく駐屯地モニターになられた方々 1年間よろしくお願ひします



後藤田美雪様



馬場聡一郎様



先輩隊員の激励（3中隊米澤士長）



入隊予定者代表の決意表明

道東自衛隊家族会中標津地方支部（支部長…相澤進司氏）の主催により、3月4日（土）、別海町生涯学習センターみなくろにおいて、今春に入隊予定の高校生等を激励する入隊予定者激励会が開催されました。管内からの入隊予定者（別海町6名、浜中町1名、中標津町7名、標津町2名）16名が、ご家族や関係する自治体の長をはじめ、自衛隊協力諸団体等多くの来賓の方々から激励を受けたあと、現職自衛官であり入隊予定者の先輩にあたる第27普通科連隊第3普通科中隊の米澤士長から激励の言葉を述べ、最後に入隊予定者代表として佐々木翔真さんが入隊の決意を述べて式は終了しました。

令和4年度 4町合同 入隊予定者激励会



入隊予定者激励会の様子



第5旅団ホームページ
<https://www.mod.go.jp/gsdf/nae/5d/>

